

こうべ山の小学校

～第2回大龍寺で森林整備体験～

6月号

モリノヒミツキチ
2026年6月14日



小さな命をはぐくむ、森のお手伝い。

6月14日、大龍寺の境内地にて「大龍寺で森林整備体験！」を開催しました。今回は、親子で協力して森の環境を整える特別プログラムです。

今回は特別に普段は開放していない本堂にて、副住職から再度山の歴史についてのお話を伺いました。落ち葉が土に還る循環の大切さを学び自然や命への感謝の気持ちを深める貴重な時間となりました。

お話の後は、いよいよメインイベントの「エコスタックづくり」に挑戦です！エコスタックとは、枯れ枝や落ち葉、丸太などを積み上げて作る、昆虫や小動物たちのための人工的な隠れ家のことです。

実はこの日、台風の影響で会場となった道には落ち葉がいっぱい！子どもたちは夢中になって、熊手やほうきを使い、落ち葉や枯れ枝を拾い集めてくれました。初めて会うお友だちとも自然にコミュニケーションをとり、力を合わせて作業する姿がとても頼もしかったです。保護者の方からは、「命の大切さを学べた」「自分から進んで落ち葉を集めて楽しんでいた」といった嬉しいお声をたくさんいただきました。

今回みんなで作ったエコスタックに、どんな生き物が集まって暮らしているのか…10月のプログラムで観察に行く予定です！

＼ 今月のベストショット /



両手いっぱいに枯れ枝や落ち葉を抱え込んだ、達成感あふれるとびきりの笑顔！みんなで力を合わせて作ったエコスタックは、これから適度な湿気が保たれ、森の生き物たちの大切な住処や越冬場所になっていきます。

こうべ山の小学校は、「森で遊んだら、森がきれいになった」をテーマに子どもたちが森に親しみ、森を大切にすることを育むために実施しています。次回の開催もどうぞ楽しみに！

